

平成26年1月

# なばり市議会だより

No. 71

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1・1 ☎63・7834~5 ㊚64・8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp



みなさん  
よばれよ!

## 名張の名酒

県下初! 乾杯条例を全会一致で可決

名張の酒は、私たちの生活や社会活動と密接につながる伝統産業・文化として親しまれてきました。古来の食文化とともに歩んできた名張の伝統産業や酒文化を守り育みながら地域文化の発展へとつなげなければなりません。

そこで本市議会では、名張の酒「名酒」による乾杯の普及を促進し、市の経済の振興および地域文化の発展を図るため、12月4日、議員提案による「伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例」を全会一致で可決、制定しました。

### 新年のごあいさつ



市民の皆さまにおかれましては、晴れやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろより、市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

地方分権の進展により、地方自治体の権限が増大する中、議決機関としての議会の責任と役割はますます重要になってきております。

市民ニーズを的確に把握し、皆さまの幸せの実現や福祉のさらなる向上のため、議会の機能をより一層強化し、議員一丸となって全力で取り組んでまいります。

改革にゴールはありません。議会改革検討委員会からの答申を受け、その具現化のため、早速、議会改革推進会議を立ち上げました。本年は、議会での議論の論点・争点を明確化するため、執行部の「反問権」を導入したいと考えております。そのことは、議員の資質向上にもつながるものと確信しております。また「議会報告会」の実施などについても検討してまいります。

本年も、変わらぬご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

名張市議会議長 石井 政

### 平成25年12月定例会では18議案を可決

12月定例会(第358回)は、12月4日開会、12月20日閉会の17日間の日程で行った。

審議した案件は、伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例などの条例制定4件、市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正などの条例改正2件、平成25年度名張市一般会計・特別会計・企業会計の補正予算6件、財産の取得1件、公の施設の指定管理者の指定3件、教育委員会委員の人事案件1件、意見書の提出1件。これらの議案は本会議・常任委員会で開催して審議し18議案を原案通り可決した。

一般質問は3日間行い、9議員が登壇し市政全般について活発に議論した。

(補正予算)

平成25年度一般会計の12月補正予算は、3億1,960万円の増額補正で補正後の予算は245億3,230万円となった。病院事業会計で災害拠点病院体制整備に係る事業費の追加などによる2億7,420万円の増額、その他各会計は人件費の精査などによる補正を行った。

# Q & A

9議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。  
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

## 一般質問

### ● まちづくり・生活・健康

公明党

細矢 一宏 議員



**Q** データヘルスの活用

日本人は、人生の終盤において病と闘う期間が総じて長く、平均寿命と健康寿命に大きな差を生じている。過剰受診・重複受診・薬品の過剰摂取を防ぎ健康寿命の延伸を図るとともに、生活習慣病の低減をはかるため、レセプト(診療報酬明細)・健康診断情報などの活用と、看護師や保健師による訪問指導などの実施を求める。



**A** 平成26年度より活用

市が取り組む「ばりばり現役プロジェクト」では、3年間の重点目標として、「特定健診およびがん検診の受診率向上」「慢性腎臓病・高血圧の重症化予防」を掲げている。26年度からは三重県国民健康保険団体連合会のデータベースの利用が可能となるため、特定健診情報・レセプト情報・介護情報を利用した効果的な保健指導を積極的に推進していく。

### ● 防災・産業

清風クラブ

森岡 秀之 議員



**Q** 総合防災訓練の検証

平成25年9月22日に名張市全域で実施した総合防災訓練は、これまで実施していた市民の皆さんに見てもらった展示型訓練から、自助・共助の方法を自分達が見つける訓練に転換されたこと事だが、その検証は。

**A** 展示型訓練から脱却

今回の訓練では安否確認を行う避難訓練、公民館などを会場とした避難所開設訓練、市と地域の災害対策本部が相互の連携を図るため、防災行政無線を活用した通信訓練など実践型の訓練とした。これらの訓練を通し、安否確認や災害時要援護者への支援、避難所での役割分担など、今後の課題も明らかになり、施策に反映する。

無党派

高田 稔嗣 議員



**Q** 西部に防災拠点

西部地域は人口減少地域で高齢者が多く暮らす地域だ。校区再編された赤目小学校区全体でも人口減少と少子高齢化が進んでいる。消防本部が鴻之台へ移転して以来、市西部地域への到着は約3分延着と推測する。西部地域約1万4千人、5千世帯の安心構築を求める。救急車を中心とした防災拠点の早期実現を望む。



**A** 引き続き検討する

錦生地域は無医村地域になり非常に心を痛めている。早期に整備していきたい思いはあるが非常に厳しく、救急搬送の件も含め、引き続き検討する。

心風会

柳生 大輔 議員



**Q** 亀井市政3期の総括

亀井市政3期11年8カ月を振り返ると、多額の市債を抱え財政再建団体に陥る危機的な財政状況の中、平成14年4月に市長就任後、直ちに財政非常事態を宣言し今日まで行財政改革に取り組んできた。16年に総合計画「理想郷プラン」を策定して、福祉の理想郷の実現を目指すとともに財政再建にかかる施策や重要課題の推進してきた。財政危機は脱却したものの多くの課題も残る。市長自身、これまでの3期をどう総括しているか。



**A** 一定の成果が出た

市民の幸せといつまでも住み続けたいまちづくりに一杯頑張ってきた。課題の積み残しもあるが、就任時直面していた財政問題も健全化に向かってきている。名張躍進に向けて成果も上がっていると思う。残された任期を全力で全うしたい。





● 防災・産業

清風クラブ  
常俊 朋子 議員



**Q** 国際・食彩・文化祭  
「この当地区でまちおこしに名張」開催の熱い思いを、主催者の一員として今後どのように活かし、発展させていくのか。

**A** 地域力につなげたい

市内の若手の皆さんの発案により企画が進められ、市制施行60周年記念事業として、実行委員会を組織し、オール名張で開催をした。同時開催の「三重の魅力・名張元氣フェア」の出店者や「隠街道市」の主催者である名張地区まちづくり推進協議会の関係者からも、おおむね良い感想やご意見をいただいた。今後まちづくり、まちおこしにいかにつなげていけるかということに主眼をおいている。本市の活性化に向け大きな財産となっていくものと期待している。



● 教育

心風会  
永岡 禎 議員



**Q** 高等学校の統合問題

名張桔梗丘高校と名張西高校との統合が県から発表された。これに対し、伊賀市議会・名張市議会は通学費用の問題などに関して要望書を提出する。市長・教育長の考えは。統合後の施設利用については、近大高専や近畿大学と、高専の規模拡大・看護学校の誘致などについて話し合いを進めてはどうか。さらに県に対しては、三重国体などを控えて、県の宿泊施設・練習場として整備するよう求めている。



名張桔梗丘高校

**A** 十分協議して行く

要望書の判断はあくまで県であるが、高校統合は非常に残念だ。跡地利用については、地元、議会と十分協議して判断する。

清風クラブ  
吉田 正己 議員

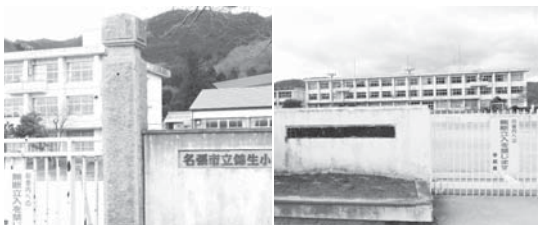


**Q** 前期計画の進捗状況

小中学校の規模・配置の適正化前期計画の進捗状況を問う。

**A** 協議会・学校と協議

現在、平成26年4月からの統合に向けて、子どもたちにとってもよりよい教育環境を整え、スムーズに新しい環境に適應できるように、統合準備委員会の皆さまや学校との協議を行いながら、交流学習やスクールバスの運行計画などを進めている。



統合される錦生小学校(左)と赤目小学校(右)

みらい

幸松 孝太郎 議員



**Q** タブレットの導入

国の教育の情報化ビジョンは、情報通信技術を活用して、学校教育の情報化の推進に向けて文部科学省や総務省がモデル事業を実施している。平成26年度には、当初予算化も準備している。名張市も国の事業を活用して、小中学校にタブレット型端末を導入するように提案したい。



**A** 授業に1人1台PC

教育の情報化の推進は、学力向上の視点においても、ICT学習環境の整備は重要と考えている。このたび、教育センターにタブレット型PCを導入した。26年度は、中学校の技術の授業において生徒1人に1台のPCを計画している。将来的には、市内小中学校へタブレット型PCの導入に向けて、インターネットに接続できるように基盤整備をしたい。

Q & A

その他質問

無党派

浦崎 陽介 議員



**Q** 人生における記念日

婚姻届や出生届の提出は、人生においての記念すべき日であり、写真に収める人も多い。写真撮影の場を設けるなど、届出をする皆さんのために工夫が必要ではないか。今後の人口減少を抑えるためには、出生率や婚姻率を高めるためのさまざまな取組みが必要であり、市の職員が年齢や役職を問わず、一丸となって本首で名張市の将来像を考えるべきだ。

**A** ゼロ予算ベースで行う

婚姻や出生届の提出の際に記念撮影ができる場所をロビー内に設ける予定をしており、年内に記者発表を行い周知する。◎12月24日ロビーに設置

公明党

吉住 美智子 議員



**Q** 地場産業振興

9月に東京、日本橋にオープンした「三重アラス」の売り上げは、順調に推移しているとのことだ。名張の物産の売り上げ状況と、今後、地場産業振興および観光振興に、どのようなつながるかを問う。

**A** 三重テラスで発信

名張の事業者から8品目を販売。平成26年1月10日を名張の日、11日を東大和西三重の日と設定し、名張の農産物を販売するとともに、人と人の出会いの場を作る。顧客のニーズに合った商品の選定で、名張の情報発信をする。

※ ICT (Information and Communication Technology) …情報通信技術  
※ タブレット型PC…液晶ディスプレイなどの表示部分にタッチパネルを登載し、ペンや指で操作する携帯できるパソコン

日本共産党

三原 淳子 議員



Q 安心の保育を

平成27年4月から、子ども子育て新制度が施行されるにあたり、事業計画が立てられる。保育料は上げることなく、保育水準の充実を図りながら、保護者の要望に応える計画を求める。企業参入はさせず、市内どの幼稚園・保育所(園)に行っても安心して預けられる保育と幼児教育の充実を求める。

A 市として責任を持つ

保育料は国の基準を考慮しながら、今より高くないように設定する。市として保育の実施に責任を持ち、社会福祉法人・学校法人と連携を保ちつつ、保育と幼児教育の充実を図る。

公明党

富田 真由美 議員



Q 保健体育事業の支援

保健体育総務費の事業は、スポーツやレクリエーション活動の普及と円滑な運営、市民の健康増進を図っていくため、総合的に使われている。高齢化に伴う施設の整備として、グラウンドの屋外トイレを洋式トイレに改装する必要がある。子どもたちに関しては、運動施設に通うため、コミュニティ交通の曜日や時間帯の調整も必要ではないか。

A 改善策を模索する

それぞれ利用者からの要望を聞いていく。今後、関係機関と協議し改善策を模索していく。

第358回定例会 審議結果

全会一致

住宅地汚水処理施設の設置及び管理に関する条例の制定、住宅地汚水処理施設分担金条例の制定、市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正、火災予防条例の一部改正、財産の取得について、公の施設の指定管理者の指定(総合福祉センターふれあい)、公の施設の指定管理者の指定(老人福祉センター「ふれあい」)、公の施設の指定管理者の指定(市営住宅等)、平成25年度一般会計補正予算(第4号)、平成25年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)、平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)、平成25年度介護保険特別会計補正予算(第2号)、平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)、平成25年度病院事業会計補正予算(第1号)、教育委員会委員の任命についての同意、伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例の制定

表決が分かれた議案

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定、消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書の提出

採決の結果は、上記のいずれの案件も右表のとおり

Table with 2 rows and 16 columns showing voting results for various parties and members. Columns include: 会派, 無党派, 無党派, 無党派, 公明党, 心風会, 清風クラブ, and individual member names like 浦崎, 高田, 幸松, etc.

※議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員

議会改革 ing

議会改革推進会議を設置

「反問権」「議会報告会」などの導入実施に向けて検討を進めます

平成25年11月25日に、議会改革検討委員会から議長に答申が提出されたことを受け、名張市議会として答申内容を実現するため、「議会改革推進会議」を設置しました。特に、現議長が議長選挙時に表明した「反問権」については、論点・争点の明確化と議員の資質向上に大きく貢献すると考えられることから早期に検討を進めます。



さらに、市民委員から強くご要望をいただきました「議会報告会」、「議員問討議」などについても、答申順に検討し、必要に応じて議員の今任期中に会議規則の改正および要綱などの制定を行い、改選後、直ちに実行できるよう進めてまいります。

女性が輝くまち ~女性の視点に配慮した防災対策への提言~

名張市の女性議員の比率は30%、女性幹部職員の人数は県下でも上位です。このことを生かして、女性議員と女性幹部職員で懇談を行い、女性の視点を生かした防災対策への提言をまとめ、11月8日に市長へ提出しました。



内容は「主体的な担い手として、女性が参画できるよう関係機関への働きかけ」や「避難所の開設や運営では、男女の違いや人権に配慮し安全・安心の確保」などを提起しています。

もっと近くに、もっと身近に名張市議会

いつでも見れます「議会録画中継」パソコンでも!スマホでも!

平成25年12月から、一般質問の3日間だけでなく、各定例会の開会から閉会まで、本会議の全日程がCATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されています。

また、生中継を見れなかった人も、インターネットで録画配信をご覧ください(おおむね1週間後の配信)。

議会録画中継

議会録画中継をご覧いただくには、名張市議会ホームページ(市ホームページから名張市議会をクリック)の上記ボタンをクリックしてください。

3月

議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。

- 2月24日(日) 開会
27日(水) 一般質問
28日(木) 一般質問
3月 3日(日) 一般質問
4日(月) 補正予算
5日(火) 当初予算
6日(水) 予算特別委員会
7日(木) 総務企画委員会
10日(日) 教育民生委員会
11日(月) 産業建設委員会
14日(木) 採決